

# 花粉症から 現代社会を 考える!?



3月にはいつてからといつもの、風邪やインフル  
エンザは影をひそめてきましたが、かわりに鼻が  
ぐしゅぐしゅ、目も真っ赤になる人が増えてしま  
した。いわゆる「花粉症」です。ことしは、例年よ  
りも20倍くらい花粉が多いといつことでもかなり  
大変そうです。「花粉症」は、前回風邪のお話を  
したときに出てきた「免疫」が原因でおこります。  
「免疫」は本来、バイキンやウイルス、カビなどの  
外敵から体を守るアリガタイものですが、それ  
が必要以上に頑張りますと、今度は自分の体  
に害をあたえてしまいます。「花粉」という大し  
たことのない「異物」を免疫が必要以上にやっつけ  
ようとしてしまい、その結果、鼻水がひどくなっ  
たり、目がかゆくなったりしているのです。

自分の「安全」を追求するあまり、みんながテ  
ロリストや犯罪者に思えてしまい関係のない人々  
までも殺したり、やっつけたりしてしまう最近の  
人間社会にも似ていますね。

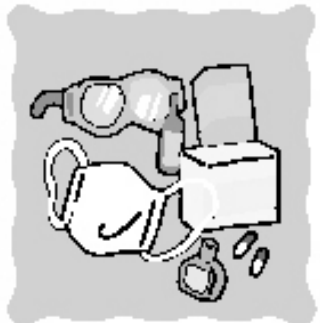
発行 ことばきいりょうほんつうしんしゃ  
寿医療班通信社

横浜市中区松影町  
3-11-2-402  
NPO 法人訪問看護ステーション  
コスモス寿気付

発行日  
2005年4月17日

第 44 号

花粉症の治療は、抗ヒスタミン薬、ステロイド、  
ロイ「トリエン拮抗薬」といっ「免疫」の反応を鈍  
らせるものを飲んだり、直接目や鼻に入れるこ  
とが中心ですが、残念ながら症状を軽くする  
だけで根本的な治療ではありません。最近注目  
を浴びているのは「脱感作療法」とよばれるもの  
で、これはアレルギーの原因となる物質をわざわざ  
体にいれていき、体を慣らしてアレルギーをお  
こりにくくしようといつもので「一部ではかなり効  
果をあげているようです。対テロ「犯罪防止」と  
いつことで、「安全」ばかりが声高にさげられ、息  
苦しさや充満する今日「このころですが、日常的  
にいろんな人々がせめぎあい、交流しながら慣  
れるといっ「脱感作療法」が人間社会にも必要な  
のかもしれませんね。



余談ですが、最近花  
粉症で「鼻を洗うとい  
い」といわれますが、  
普通の水で洗うとかな  
り痛いすよね。水10  
0ccに対して塩1g弱)

正確には0.9gいれて洗うと、かなり痛みは和  
らぎます。これは、この濃度が体液とほぼ同じ濃  
度だからです。お試しください。

【いびき共同診療所医師 鈴木伸】